

平成29年度 学校評価アンケート結果

本年度の学校評価アンケートをとりまとめました。本評価は、保護者アンケート、児童アンケート、教職員アンケートからの意見をまとめたものです。アンケートの結果を受け、本校の教育を改善してさらによりよい学校になるよう努めます。

1 保護者アンケート

回答者：512名 対象者：550名 回答率：93%

No.	評価項目	平均値 4点満点
1	教育方針説明	3.19
2	ホームページの充実	2.86
3	ルールやマナーの指導	3.21
4	学習にふさわしい学校環境	3.29
5	子供の努力を公平に評価	3.27
6	保護者相談への対応	3.31
7	子供の安全対策	3.37
8	子供は学校に行くのが楽しみ	3.46
9	授業が分かりやすい	3.22
10	子供は遊びや運動をしている	3.28

No.	評価項目	平均値 4点満点
11	子供の言葉遣い	2.66
12	困っている友達を助けている	3.27
13	家庭で勉強している	3.24
14	子供は挨拶ができる	3.12
15	子供は地域行事に参加している	2.96
16	子供は家の手伝いをしている	2.99
17	学校からの文書は読んでいます	3.57
18	担任や学校に相談している	3.16
19	学校行事に参加している	3.53
20	保護者は地域行事に参加している	2.92

上記の結果から、全般的に学校の取組に対して保護者の皆様にご理解いただき、支えていただいで教育活動が実践できていると思います。

下記の平均値が低い項目については、検討し得ることから改善に努めていきたいと考えています。

2 ホームページの充実

学校の教育方針や、児童の学習や活動の様子を伝えるためにHPを活用します。内容について見直し、各学年・担当が継続的に更新する仕組みを整えていきます。

11 子供の言葉遣い

16 子供は家の手伝いをしている

昨年度も低い項目でした。言葉遣いもお手伝いも学校と家庭と協力して取り組んでいく必要があると考えます。特に言葉遣いは、言葉を大切にすることが、相手を大切にすることにつながることを周りの大人が意識し、見本となるようにしていきたいと思ひます。PTAや子育て広場でも取り上げ、工夫できればと考えます。アロハ運動（挨拶・廊下歩行・話し方）に取り組んでいるので、児童の活動として取り組みの充実を図ります。

15 子供は地域行事に参加している

20 保護者は地域行事に参加している

休日の過ごし方については、それぞれの家庭の考え方や事情が違うという実態があるので、学校としては、地域の方々にご協力をいただいで学習の講師やボランティア等をお願いしています。周辺施設の利用や連携・交流等も意識して行っています。

子どもたちを育むためには、学校・家庭・地域の連携が大切です。三校合同ミニ集会・青少協・ふるさと協議会等で地域との関わりを深めていくにはどうしたらよいかを話し合い、今実施している学習や行事、もしくは交通安全・防災等々で地域との連携を一歩ずつすすめていきます。

ご家庭でも地域との関わりを増やせるよう、何かひとつ地域の行事に参加することから始めていければと思います。継続的に啓発できるようにしていきます。

2 児童アンケート 回答者：542名 対象者：550名 回答率：98.5%

No.	評価項目	平均値 4点満点	No.	評価項目	平均値 4点満点
1	学校に行くのを楽しみにしている	3.27	6	きれいな言葉遣いをしている	2.99
2	授業は分かりやすい	3.43	7	困っている友達を助けている	3.19
3	家で毎日勉強している	3.29	8	きまりを守っている	3.37
4	外で遊んだり勉強したりしている	3.33	9	挨拶をしている	3.61
5	係の仕事をきちんとやっている	3.60	10	地域の行事に参加している	3.14

上記の結果から児童はおおむね学校生活に満足していることがわかります。言葉遣いは、保護者アンケートと同様で平均値が低くなっています。昨年も低い項目でした。児童アンケートの結果を児童に伝え、児童会や委員会などの取り組みとしてできるようにしていきたいと思えます。

3 教職員アンケート 回答者：28名 対象者：28名 回答率：100%

No.	評価項目	平均値 4点満点
1	教育方針説明	3.03
2	ホームページの充実	3.21
3	ルールやマナーの指導	3.18
4	学習にふさわしい学校環境	3.39
5	子供の努力を公平に評価	3.21
6	保護者相談への対応	3.46
7	子供の安全対策	3.61
8	子供は学校に行くのが楽しみ	3.11
9	授業が分かりやすい	2.96
10	子供は遊びや運動をしている	3.07

No.	評価項目	平均値 4点満点
11	子供の言葉遣い	2.74
12	困っている友達を助けている	3.15
13	家庭で勉強している	3.22
14	子供は挨拶ができる	2.15
15	子供は地域行事に参加している	2.70
16	子供は家の手伝いをしている	2.15
17	保護者は学校からの文書を読んでいる	2.96
18	保護者は担任や学校に相談している	3.07
19	保護者は学校行事に参加している	3.30
20	保護者は地域行事に参加している	2.70

上記の結果から教職員も保護者と同じような認識を持っていることがわかります。平均値が低い所は、教職員が課題だと感じている所です。授業の工夫・改善に更に努めます。

4 自由記述のご意見

学校に対してたくさん声をいただきました。ここでは寄せられた声の中から抜粋して掲載いたします。それ以外の声についても、校内課題検討委員会を経て、来年度に向けて検討・計画・実行いたします。

○インフルエンザ等の学級閉鎖については、該当学年だけでなく全校に知らせて欲しいです。

→ 3学期からスクールメールでお知らせしています。

○林間学校の様子をHPに載せて欲しかったです。

校外学習や林間の時にHPで報告や帰宅時間のメールを入れて欲しいです。

HPを楽しみにしています。めっきり減って残念です。

→ 校外学習等は、引率職員・活動内容・その時の状況により、HPの掲載が実施できるかどうかわかりません。改めて対応を検討します。

○図書室をたくさん利用できるようにしていただくと有り難いです。（回数・時間）

よむよむの活動を通して子どもたちが全体的に本が好きなのが十余二小のよいところだと思います。

→ 図書室の工事もあり、ご迷惑をおかけしました。よむよむの皆さんに引っ越しのお手伝いをしていただきました。図書室が新しくなりましたのでどんどん活用していきたいと思えます。年間全校の貸し出し冊数 34020冊 一人平均61冊（昨年53冊）

○全館、トイレを作りかえてほしいです。

トイレが汚いと思います。

トイレの雑巾がとても汚く気になりました。

→ 要望しています。掃除についても掃除用具を含めてよく見ていきます。

子ども達の掃除が行き届かない所をPTAの校内美化協力員の方々をお願いしました。

- 十余二小まつりや行事等が縮小されて子どもたちが楽しめなくなっているのが残念です。子どもたちが楽しみにしている行事や体験学習は継続してもらいたいです。
 - 新学習指導要領への移行に伴い、教育課程の見直しを行っております。道徳の教科化や3・4年生から外国語活動も始まります。これまでと同じように行事や体験活動を行う時間が取れない状況になっています。子どもたちや保護者の皆様に丁寧に説明し、進めていくようにします。
- 更衣室の完備をしてほしいです。
 - 29年度は特に空き教室がありませんでした。30年度の教室配置の際に検討します。
- 毎朝、十余二小の子どもたちが通り過ぎる度に「おはよう」と声をかけますがそのまま通りすぎてしまいます。仕方が無いことかもしれませんが、明らかに隣にランドセルを背負った子がいても、その大人が挨拶を返してもらえないを悲しく感じています。
 - 通学路の横断歩道の白線が消えている箇所があります。
 - 通学路で道路に荷物を置き遊んだり、立ち話をしている光景を見かけます。
 - 下校後の公園での遊び方や自転車での町内乗り回し等危険なことを指導してほしいです。
 - 登下校・下校後の過ごし方、挨拶等々引き続き学級指導していきます。ご家庭でも出かける前に一声かけてください。
- クラスによって宿題の内容が違うようです。学力に差がでるのではないのでしょうか。
 - 宿題の量が少ない・1週間単位での宿題の量の調節・漢字の学習の充実・自主勉強の内容と量 等々
- 部活の終わりの時間がいつも遅いです。片付けを含めて時間内に終わらせてほしいです。
- 親もできる限り子どもの教育を頑張らなきゃいけないと思います。
- 懇談会での保護者からの一言はやめてほしいです。
- 学校側は良いことばかりしか言わないのが残念です。保護者は見抜けます。
- PTA役員のポイント制、年に1回のPTA活動は保護者の負担が大きいと思います。保護者の清掃活動についても疑問を感じます。

5 アンケート結果について（3月2日の学校評議員会議で委員の皆様よりご意見を伺いました。）

- ・学校評価では、学校の取り組みについてどの項目についても概ねご理解を頂いていると思う。
- ・学校評価について評議員への事前送付や会議での意見交換の時間をきちんととって取り組む姿勢が良い。
- ・言葉づかい、お手伝い等は、学校と家庭が一緒に取り組まなければならない。いつでも、どこでも、誰でも、周りの大人が手本を示していくことが大切である。
- ・先生方から率先して挨拶をしてほしい。児童の朝の挨拶運動も効果的だと思う。
- ・お手伝いは、「家族の一員として役立っている」「喜んでもらえる」という気持ちを持たせる必要がある。啓発を大切に。意識して取組んでほしい。
- ・「早寝・早起き・朝ご飯」に「お手伝い」を加えてほしい。
- ・十余二小の恵まれた環境を生かし、地域や周辺施設と連携して体験学習や交流をすすめてほしい。
- ・「学校に行くのが楽しみ」という評価が高いのは、嬉しいことである。
- ・地域の活動も高齢化が進んでいる。夏祭りや町会等の行事に子どもたちの参加が減っている。保護者へも啓発をしていく必要がある。
- ・先生方の研修が手厚くなり、充実している。自分が得意なことを学級経営に生かして欲しい。
- ・HPを見たが、家庭学習の取り組みをしているのが良いと思う。継続させてほしい。
- ・学習では「できた」「わかった」という喜びを持てるように。具体的な目標を持たせ、励まし、認め、褒めることが大切だと感じる。先生方を育ててほしい。

今年度のご協力に感謝し、ご意見をいただいた課題について、来年度の取り組みに生かしていきます。学校・家庭・地域の連携を大切にしながら、児童のために努力してまいります。今後どうぞよろしく願いいたします。